

「この闘い、必ず勝てる！」

日刊 動労千葉

80.6.17
NO. 458

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
（電話）二五八〇九（公衆電話）二七二〇七

いま、動労千葉の各職場には、革マル反動分子と一体化した国鉄当局の選別的に不当処分通告に対する怒りが渦巻き、全組合員の敢然たる総決起で闘いの炎が大きく燃え広がっている。『日刊』編集委員会では、南房地区の闘い拠点、館山、勝浦両支部に足を運び、職場闘争の高揚、組合員の意見などを取材し、本号・次号に紹介してゆくこととした。

館山

反処分・運転保安確立の闘いに、みなぎる自信 取場を訪ねて

『今朝も六時半の非常召集だよ……もう、なんとかして下すよ……』

千葉駅にて 汗だく、半べとの取制たち

六月十二日の朝八時前、まず館山にむかうために千葉駅ホームに上った取材班は、そこで「異様な」光景に会った。ラッシュの乗客に混ってホームには、バケツ、モップなどを手に、作業服がゴム長というおそろいのいでたちで局員、助役がルホド……例のやつだなと、すぐ了解。見ると内房線線路上にもすでに三十人程の同様のいでたちの局員が、乗客のものめずらしそうな視線に身をちぢめる感じで、線路上に五メートル間隔ぐらいに並んで列車の到着を待っている。内房方面からの列車到着を知らせる構内放送。一斉に皆が注目する中を、ヘッドに「反処分」と大書された石灰文字も鮮やかに、ゆっくりと堂々と館山からのスローガン列車が入ってくる。両横腹にピッシリと、「不当処分粉碎！ 反動局長秋山追放！ 動労千葉」の白文字、館山支部の心意気を示している。公安も出動して、「それッ」とばかりに寄っ



6月12日、千葉駅でも消し切れなかったスローガンは、館山駅まで帰ってきて、駅の助役の出むかえを受ける。故意か偶然か、千葉駅では「秋山局長追放」の文字だけ「消し切れ、た列車がけこう多くなった。(館山駅にて、6/12)

館山運転区にて

徹底闘争の決意示す 36破棄中の通告札

乗務員詰所に入るなり、「三六協定破棄中」「反処分・運転保安闘争勝利に向けて」の掲示板が目にとびこんできた。

(裏へ続く)



毛終な意見がかわされた。(6/12 館山運転区にて)

てたかつて消しはじめた彼ら、もう汗びっしょりだ。乗務員も乗客も「ごくるうなことだね」と高みの見物。取材精神に満ちあふれたわが取材班はちょうど持ち合わせていた「八ミリ」カメラで早速撮影を開始。必死でモップを動かしていた職制がTVカメラとまちがえて、ギョッとした顔でふりかえる。発車ベルが鳴って、まだ消し残したまま、列車はまた館山方面へおり返していく。列車の出ていったあとゲンナリした顔の職制たちがホームや線路バラス上にバラバラとしゃがみこんでしばしの休息。数分後には、また別のスローガン列車が入ってくるのだ。たばこの煙をフーと吐いてる初老の職制……何を考えているんだらうか。「八ミリ」のファインダーにうつるこの光景を後にわが取材班は特急に乗って館山へ。



(おもてよリ)

座談会は、庄司支部長さんを含め、居合せた乗務員を中心に、十時より三階講習室において行われた。前夜のスローガン闘争が千葉局をゆるがしている実感——すでに半年以上にわたって継続されている日常的運転保安徐行闘争、加えて、今回の不当処分粉碎長期非協力闘争がじりじりと当局を迫いつめていく実感。ここ館山支部の全組合員が感じている。夏季輸送拠点としての絶対的自信も満々——そういった確信にみちた意見がドンドン出され座談会は活況であった。

せり

「六・二の局交渉を聞いて、よけいに腹がたつた。こんなデタラメは絶対に許せねえ。」

(51才 運転士)

「『再建情報』で『くび一名でホットする千葉……』なんて書いてやがったけど、全くゆがんだ精神のやつらだ。もう労働者なんかじゃないネ。しかも自分たちがつるんで出させた処分でヨォ……」

(38才 運転士)

「秋山のやり方は絶対許せない。『本部』の圧力なんかで、しくんだ処分だという事はみえみえだ。」

(34才 運転士)

「(線路改善について) 今本線を45K/Hで走っている所もあるが、それを平気でほっておける当局の神経をうたがうよ。処分問題、夏季輸送問題でどんどん追いつめて勝っていく。」

(37才 運転士)

「『週刊新潮』で国鉄再建のためには、まず動労千葉をぶつぶつぶせていう論法で煽っているのは怒りを感じる。当局やその他の連中の本音だ。許せない。」

(50才 検査係)

「今度の処分、そもそも最初からメチャクチャなんだから、裁判やっても、絶対勝てるさ。」

(35才 運転士)

館山

つきぬ話に時間をおしみつ南房線の明るい風土を感じさせる元気いっばいの職場に別れをつけて、わが取材班は、大急ぎで勝浦方面行きの列車運転台にとび乗った。(以下・勝浦取材は次号にて)

衆議院

千葉1区	木原 実
2区	小川 国彦
3区	辻田 実
4区	新村 勝雄
棘10区	渋沢 利久

推せん候補の
全員当選かちとろう!
6月22日(日)
家族そろって投票場へ!
最高裁判事には、全員×印を!

全国区	かすや 照美
千葉地方区	赤桐 操

参議院